



ミルクふれあい集会!

学校に『ミルク』という名前のかわいいウサギがいます。普段は飼育小屋で飼育栽培委員会の児童がお世話をしています。この度、飼育栽培委員会が、「ミルクふれあい集会」を計画してくれました。9月28日からの1週間、



ふれあいの仕方の説明です

昼休みに希望する児童が中庭に集まり、ミルクと触れ合うことができるのです。集まった子どもたちは順番にミルクと触れ合い、なでたり、抱っこしたりしていました。ミルクもうれしそうにしていました。



ミルクかわいゆ!

きちんと衛生面や安全面にも配慮をして、飼育栽培委員会の児童が見守る中で、ミルクと触れ合うことができました。飼育栽培委員会の皆さん、ありがとうございました。

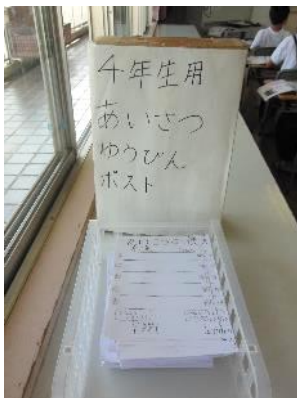
郵便すごろくが始まる。

9月28日(月)の朝、金光中学校から、吉備小の卒業生があいさつ運動にきてくれました。ありがとうございました。

ちょうどこの日から吉備小では、児童会のあいさつ運動の一環として、『郵便すごろく』が始まりました。毎日気持ちの良いあいさつができる児童が増えていくようにと、代表委員会で話し合い、運営委員会を中心に取り組んでいます。気持ちの良いあいさつとは、「大きな声で・名前をつけて・相手の目を見て」できるあいさつです。



あいさつ運動の様子



あいさつゆうびんポスト

まず、各学級にあいさつゆうびんポストを設置します。毎朝、他の学級の児童から気持ちのよいあいさつをもらった児童が、その人あてに感謝の気持ちをカードに書いて、自分の学級のポストに投函します。昼休みになると、運営委員会の児童が、各学級のポストからカードを回収し、6年生が仕分けをして、各学級に配達します。その配達



6年生の仕分け作業です

されたカードの枚数によって各学級のすごろくの進めるマス数が決まり、どんどん進んでいく仕組みです。こうして、10月9日まで取り組んでいく予定です。ますます気持ちの良いあいさつができる子どもたちが増えていくことを願っています。運営委員会の皆さん、6年生の皆さんありがとうございました。